

Take
free

ご自由に
お持ちください。

地域とともに地域医療を守る

With

厚生連情報

We protect community medicine together with the community.

地域医療に寄り添い支える 渥美病院

01

特集



JA AICHI KOUSEIREN INFORMATION

2022

3

No.468

05

教えてドクター！
今月のテーマは「骨」

07

ホットトピックス
ホットな取り組みをご紹介します

08

Our Professionals
海南病院リハビリテーション室

09

公開講座

10

事業実績・今月の巡回健診予定表

11

健康ひろば！
40歳以上は計算してみよう！これから10年の骨折リスク

地域医療に 寄り添い支える

渥美病院

渥美病院は渥美半島唯一の中核病院として、急性期・回復期・慢性期医療を提供しています。

数字で見る渥美病院 ②

■ 病床数 316床 内訳:急性期206床・地域包括ケア病床55床・療養病床55床
■ 診療科 18科 ■ 職員数 467人



1 介護複合施設「あつみの郷」



3 田原市赤羽根診療所

HISTORY

1935(昭和10)年4月
渥美郡に「自分たちの病院を」と願う6,200名余りの出資賛同者を得て「保証責任利用組合渥美病院」として開設。医師7名、診療科5科51床でスタートした。同時に、堀切診療所など周辺に3診療所が開設され、患者送迎のサービスなども行われた。



1967(昭和42)年3月
建物の老朽化と近代医療への対応のため、築出地区への全面移転が行われた。その後、新棟の増築が行われ、一般病床310床、伝染病床8床の病院となった。(写真は昭和62年当時のもの)



1943(昭和18)年
愛知県農業会渥美病院となり、戦局の進展に伴い、分院出張所は閉鎖となる。
1948(昭和23)年8月
「愛知県厚生農業協同組合連合会」に移管。農業などに従事する住民が多く占める渥美半島の医療環境を担保する役割を担った。



2000(平成12)年10月
現在の神戸地区へ新病院として全面移転が行われた。オーダリングシステム導入など病院職員一丸となり、新築移転事業がすすめられた。新病院は、「中部建築賞2001」「医療福祉建築賞2002」を受賞。

あつみの郷 HISTORY

1990(平成2)年
公的病院では、県内初となる老人保健施設「あつみ」が開所。

2001(平成13)年
介護老人保健施設「あつみの郷」開所。



「渥美病院」と「あつみの郷」の連携で、地域の中で完結する

医療

介護

地域をトータルケア！
を目指しています！

予防医療

病気を予防する

地域住民の健康管理をサポート



健康管理センター入回

人間ドックやがん検診を中心に数多くの健診コースを提供しています。また、健診後の特定保健指導や受診勧奨を行うことで、みなさまの健康増進や疾病の予防をサポートしています。

急性期医療

病気を治す

年間2千台超の救急車



毎月150件の手術



毎月約1万2千名の外来患者



毎月約7千名の入院



田原市内で発生した救急搬送の約80%以上を渥美病院で受け入れています。外来では様々な疾患の患者が当院に受診するため、専門領域のみではなく幅広い症例への対応が求められます。手術、カテーテル治療、内視鏡など多くの急性期疾患に対応しています。

回復期・慢性期医療

在宅復帰を 支える



地域包括ケア病床は、急性期治療を終了した患者が「在宅復帰に向けた準備を整える」ための病床で、医師・医療ソーシャルワーカー(MSW)・看護師・リハビリ技師が協力し在宅

復帰を目指しています。療養病床は、急性期を過ぎ、引き続き医療処置を必要とする慢性期の患者が対象です。在宅復帰に向けて安心して退院できるよう支援を行っています。

在宅復帰・施設サービス

介護・福祉を支える

高齢者の方々の住み慣れた地域での生活を支える「あつみの郷」

- 介護老人保健施設(入所/ショートステイ)
- 通所リハビリテーション
- 高齢者支援センター・グループホーム
- 生活支援ハウス

入所・在宅の両方を担える
複合型介護施設！



リハビリ専門職は全員が
病院での経験あり！



EPA介護福祉士
候補者も活躍！



退院後に介護が必要な方へ、健康状態や身体機能に応じて様々な介護サービスを提供しています。医療と介護の境をなくし、渥美病院・あつみの郷グループで患者・利用者とその家族を支える体制を構築しています。あつみの郷は地域に根ざした施設として、強みであるリハビリ機能によって地域の健康寿命を延ばし、多様化する地域ニーズに将来にわたって応え続けることを使命としています。

地域への取り組み

渥美病院は、地域の皆さんとの繋がりを大切にしています。
様々な取り組みから抜粋して4つの取り組みをご紹介します。



病院祭

2年に1度、病院祭を開催しています。令和元年度に開催した病院祭では約1,800人の方が来場してくださり、地域に愛され親しまれている病院と強く感じました。

子どもさんから高齢の方まで、地域の皆さんが喜んでいただけるよう企画するのは大変でしたが、企画委員のメンバーのおかげで大成功でした。来場された方からたくさんの笑顔、元気をいただきました。早くコロナが収束し、以前のよう
に病院祭が開催できる日常が戻りますように。

看護部長 鈴木 厚子

地域も職員も
盛り上がる
イベントです！



地元の成章高校吹奏楽部のコンサートでは、ドラマの主題歌をはじめなじみのある音楽を間近で聞くことができ、会場は大盛り上がりでした。

パネル展示や健康コーナーでは、各部署が工夫を凝らし、地域の方々に知っていただきたいことや注意していただきたいことを展示したり、骨密度検査、肌年齢測定なども体験していただきました。



広報紙「病院だより」

楽しく読んでいただける
広報誌を目指しています！

「病院だより」では地域の皆様に向けて、医師による身近な病気の解説特集や管理栄養士のレシピ、あつみの郷での取り組みなどを紹介しています。次回で100号を迎えるため、意見を出し合いながらリニューアルに向けて頑張っています。

広報委員長(診療放射線室) 服部 有登



年に3回、病院広報誌「病院だより」を発刊しています。田原市、豊橋市(老津町・杉山町)の全戸に配布し、地域の方々へ情報発信をしています。



こちらは人気コーナー「管理栄養士おすすめレシピ」です。毎回、美味しそうな写真と簡単なメニューが好評です。

特集記事は、毎号専門の医師による病気のお話です。「身近な病気についてわかりやすく解説されており、勉強になった」などの感想をいただいています。



モニター会議

よりよい病院づくりのため、市内20校区を代表とする方に“モニター”としてご出席いただき、意見交換や病院から情報発信する場としてモニター会議を開催しています。



施設見学では、院内の様々な場所へご案内し、医療機器を直接ご覧いただいています。

地域の皆さんとともに
病院づくりをしています。

モニター会議は、地域の皆様と病院をつなぐ場として大切な役割を持っています。施設見学や、意見交換会などを通し、病院長をはじめ病院職員と交流することで、病院をより身近に感じていただける貴重な機会となっています。

地域医療連携課長 河合 真弓



講演会では「介護保険」などの話題から「医療を取り巻く環境と渥美病院の方向性」といったバラエティ豊かな講演が好評です。また、講演以外にも、保健師と一緒に健康体操を行ったりもしています。



院内探検ツアー

病院を身近に感じてもらうこと、地域の子供達に夏休みの思い出を作ってもらうことを目的に、毎年夏休みに院内探検ツアーを開催しています。

手術体験



手術センターでは実際に手術着に着替えます。手術台上に載せた人形を患者に見立てて刃のない手術器械の受け渡しを行い、実際の手術さながらの雰囲気を経験していただけます。

写真は、「薬剤師特製！夏バテ防止ドリンク(水菜)」をつくっている様子です。ここで作った薬はおやつとしてプレゼントしています。薬剤部での体験はいつも大人気です。

薬剤師体験



院内探検ツアーを通して、渥美病院を身近に感じていただくと共に、病院の仕事に興味を持っていただき、医療業界へ就職したいと思ってくれるお子さんが一人でも多くなることを願って毎年開催しています。

企画室 矢倉 良祐

未来の
医療人が
育ってくると
嬉しいです！

\ 教えて / ドクター！



少し気になっているけど、なかなか普段聞けない…。
そんな、からだや病気の“気になる” ありませんか？
毎月その道のエキスパートが
あなたの“気になる”を解決していきます。

今月のテーマは



骨

骨粗しょう症とは、骨の量が減って骨が弱くなり、骨折しやすくなる病気です。

日本には約1200万人以上(人口の約10%)の骨粗しょう症患者さんがいると推定されていますが、その20%程度しか治療を受けていないといわれています。高齢になると、骨折が原因で介護になる可能性が高いです。骨粗しょう症を早期発見・早期治療して「骨折」を予防しましょう！

数字で見る骨折・骨粗しょう症

骨折・転倒は、
介護が必要と
なった主な原因
3位※

骨粗しょう症
推定患者は人口の
約10%

参考:「2019年 国民生活基礎調査の概況
介護の状況」厚生労働省

※要支援者・要介護者ともに3位です。
詳細は、要介護度ごとに異なります。

骨粗しょう症・骨折予防は、
介護予防に繋がります！

不安な方は、
病院受診しましょう。

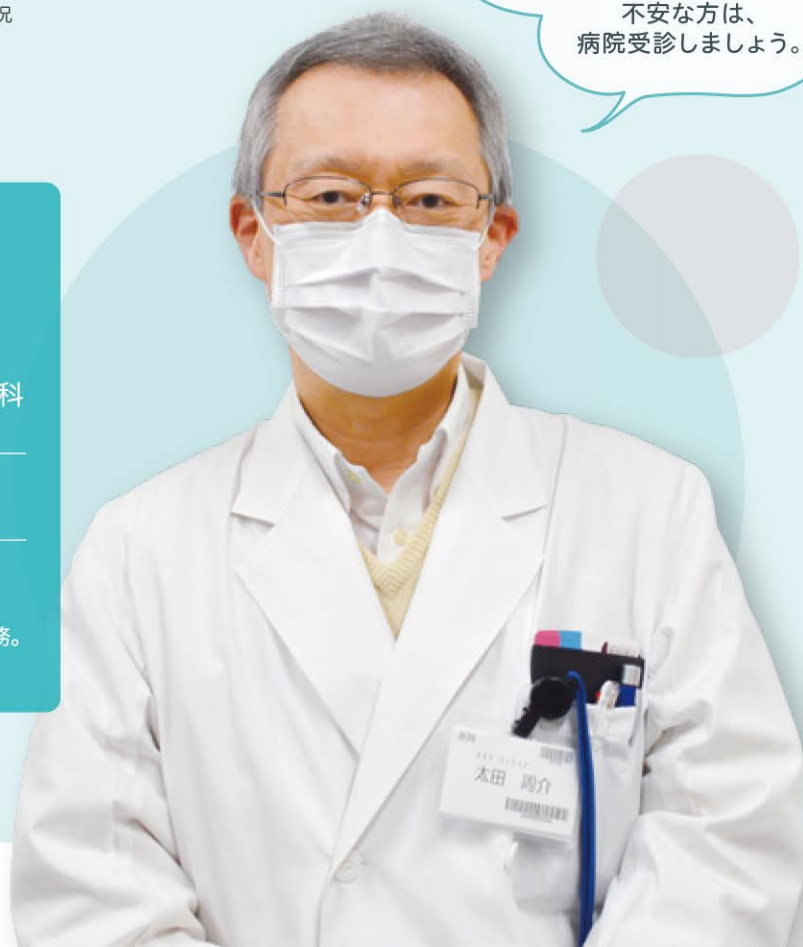
今月の ドクタープロフィール PROFILE

おおた しゅうすけ
太田 周介 医師

足助病院 リハビリテーション科

担当診療時間
火・木・金
9:00~12:00

愛知県名古屋市出身
1995年 名古屋市立大学卒業。
2019年より足助病院整形外科に勤務。
現在、リハビリテーション科部長。



もっと知ってほしい。 病気の話

皆さんに安心して治療に専念していただけるよう、
毎月ドクターが、病気について詳しく
説明していきます。



高齢者の寝たきりを防ごう / 骨折と骨粗しょう症の おはなし

早期発見が難しい 骨粗しょう症

骨粗しょう症になっても骨折しない
限り痛くないのが普通なので、早期
発見するのが難しく、骨折して初めて
骨粗しょう症と診断されることも
少なくありません。

骨粗しょう症検診を受けよう！

早期に骨量減少者を発見し骨粗しょう症を予防することを目的として、全国
の約60%の市町村で「骨粗しょう症検診」※1が行われています。しかし、その
受診率は約5%※2と非常に低いです(メタボ健診の受診率は約50%)。また、
受診率が低い地域ほど骨折を起こしやすく、介護が必要になる傾向にあると
の報告もあります。

※1 対象:40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳の女性の方 ※2 全国平均

治療までの流れ

当院健診センターのオプション検査「骨密度検査(2,200円)」の受診率は約2%と低いです。そこで、2021年度から
健診受診者にアンケート用紙(FRAX)を郵送して、骨粗しょう症検査が必要かどうかを、追加料金なしで判定する試み
を始めました。

※FRAXの取り組みは裏表紙をご覧ください！

「骨密度測定の前検査」となり、足助病院整形外科を受診していただいた方には、以下の検査や指導を行っています。

骨粗しょう症を診断する検査

骨密度検査

二重エネルギーX線吸収測定法(DEXA法)で腰椎と大腿骨の
骨密度を測定します。

胸腰椎の単純レントゲン撮影

脊椎圧迫骨折の有無を調べます。

診断された方の治療の流れ

血液・尿検査

カルシウムの吸収に大切なビタミンD
の充足状態や、骨の新陳代謝の状態
などを調べます。

リハビリテーション科

バランス能力の評価、体組成計で
筋肉量測定を行い、転倒予防訓練
などの運動の指導をします。

栄養科

カルシウム、ビタミンD、ビタミンK
などの摂取量を評価し、栄養指導を
します。

骨折を予防しましょう！

骨折を予防するには、

- 骨粗しょう症の早期発見・早期治療
- バランスの良い食事
- 転ばないように運動習慣

を身につけることが大事です。不安な方は病院へ受診しましょう。



病院基本情報

足助病院

診療科/全13科

場所/愛知県豊田市岩神町仲田20

電話番号/0565-62-1211(代表)

受付時間/平日8:00~11:30(婦人科のみ11:00まで)

平日13:00~16:30

※診察の有無は診療科ごとで、午前・午後及び曜日により異なります。
ホームページまたは電話にてお問い合わせください。

HOT TOPICS

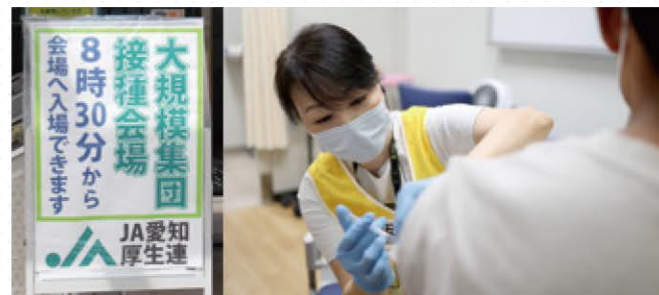
JA愛知厚生連のホットな
取り組みをご紹介します。

JA愛知
厚生連

2月5日～7月31日

新型コロナワクチン3回目接種の大規模集団接種会場が稼働しました。

愛知県から運営依頼があり、2月5日～7月31日まで大規模
集団接種会場を再開しました。前回同様、安城更生病院にて、
JA愛知厚生連の職員で運営します。



▲1・2回目接種では、2021年7月3日～11月6日まで述べ30,317回接種を行いました



▲2月5日初日の様子

稲沢
厚生病院

12月中旬

広報誌「銀杏ginnan」の紙面をリニューアルしました。

稲沢厚生病院広報誌「銀杏ginnan」の紙面を冬号よりリニューアルしま
した。読者の方が、楽しく読んでいただけるように、イラストや写真・デザインに
配慮して制作をしました。今後も親しんで読んでいただける広報誌を目指して
いきます。

▶ <https://www.inazawa.jaaikosei.or.jp/ginnan/>



広報誌は稲沢厚生病院の
ホームページで公開しています



足助病院

12月24日

クリスマスコンサートを開催しました。

12月24日、足助病院介護医療院にて感染対策を十分に行った上で、クリスマス
コンサートを開催しました。病院長、職員がサクソ、ギター、ピアノ、ハンドベル
演奏で会場を盛り上げました。当日は一般病棟、
外来待ち合いでもYouTubeにてライブ配信
をしました。



演題は患者層に合わせて組んでいます▶

Our Professionals

頼れる安心、頼られる誇り。
地域医療を守る
プロフェッショナルたち。

職 場 紹 介

海南病院

リハビリ
テーション室



地域の要望に応えたい

愛知県弥富市前ケ須町南本田396番地
TEL 0567-65-2511(代表)

海南病院のリハビリテーション室には4職種、42名の職員が在籍しています。病棟ごとに担当療法士を配置し、転倒転落・褥瘡発生予防対策、離床促進など、リハビリの進行状況を病棟生活のケアに反映できるように、主治医・リハビリ専任医・病棟スタッフと連携を図っています。スタッフは糖尿病教室や院内デイケアの運営など、多くの院内医療チームにも参加しており、4職種の立場から「地域中核病院」としての役割発揮に寄与できるリハビリ室を目指しています。

主な業務

理学療法



運動器・脳血管・内部疾患と主に3領域
に分かれ、より専門性を発揮し患者
個別の理学療法を提供できるよう努めて
います。

作業療法



脳血管疾患や整形疾患、呼吸器・循環器
疾患などの内部障害、乳がん術後指導
を含むがん、発達障害など幅広い疾患
に介入しています。

言語聴覚療法



脳血管疾患をはじめ何らかの原因で言葉
や飲み込みが困難になった患者さんや
高次脳機能障害の患者さんへの機能回復
を目指してリハビリに取り組んでいます。

義肢装具



医師の指示のもと、義手義足などの義肢、
コルセットなど装具に関する業務を行い、
骨折や軟部損傷に対してギプス固定など
を行います。

INFORMATION



1 JA愛知厚生連

新型コロナワクチン追加接種(3回目接種)の大規模集団接種会場を開設しました。

会場の概要

会場: JA愛知厚生連 安城更生病院

対象者: 愛知県にお住まいの方(接種券が届いた方)
※2回目接種日から6ヵ月以上経過した方

使用するワクチン: モデルナ社製ワクチン
※ファイザー社製のワクチンを1・2回目に接種した方でも、モデルナ社製のワクチンを接種することが可能です。

接種日: 2022年2月5日(土)～毎週土日

予約枠: 1日500人

駐車場: 敷地内に無料で駐車することができます。

無料シャトルバス: 名鉄三河高浜駅から発着します。

※ご不明な点は愛知県にお問い合わせください。

予約の方法

- ・予約の受付は接種日前週の月曜日9時に開始します。
- ・安城更生病院の窓口では予約できません。
- ・予約の締切りは接種希望日前日の正午までです。
- ・県内すべての地域から予約をすることが可能です。
- ・予約には市町村から送付された接種券が必要です。

①LINE予約(24時間受付)

ID: @aichipref

※愛知県公式アカウントを友達登録して、予約をしてください。

②電話予約(午前9時から午後5時まで受付)

愛知県大規模集団接種会場予約コールセンター

電話番号: 0570-666-885(通話料がかかります)

詳しくは、愛知県の新型コロナウイルス感染症対策サイトをご覧ください！

▶ <https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/wakuchin-daikibokaijou-sankaime.html>



公開講座

3月

一般の方を対象とした、医療や福祉に関する情報です。皆さんお気軽にご参加ください。
お申し込み方法については、各事業所にお問い合わせください。

開催日/時間	テーマ	場所/講師	備考
① 3月1日(火) 10:00～11:00	がんサロン「にじの会」 ～治療にかかる費用や制度～	江南厚生病院外来2階多目的室 ソーシャルワーカー	要予約(定員10名)
② 3月1日(火) 11:00	脳いきいき倶楽部	足助病院 リハビリテーション室	申込必要、 参加費300円
③ 3月9日(水) 10:00	俳句サロン	足助病院 外部講師	申込必要、 参加費無料
④ 3月10日(木) 11:00	ロコモ予防体操倶楽部	足助病院 リハビリテーション室	申込必要、 参加費300円
⑤ 3月15日(火) 11:00	脳いきいき倶楽部	足助病院 リハビリテーション室	申込必要、 参加費300円
⑥ 3月15日(火) 10:30	男の料理教室 Online	足助病院 栄養管理室	申込必要、Onlineの 場合は参加費無料 会場参加は要相談
⑦ 3月24日(木) 11:00	ロコモ予防体操倶楽部	足助病院 リハビリテーション室	申込必要、 参加費無料

お問い合わせ

- ① 江南厚生病院
②～⑦ 足助病院

TEL.0587-51-3333(代表)

TEL.0565-62-1211(代表)

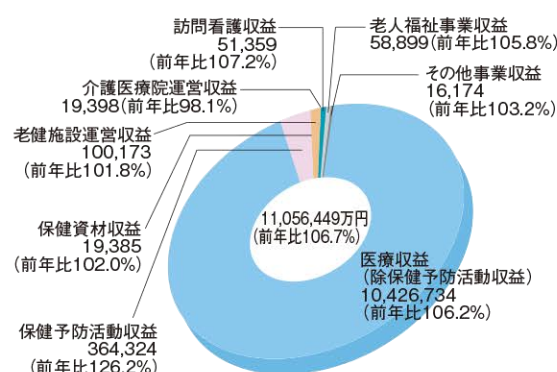
一般の方も
ご参加いただけます

※公開講座は新型コロナウイルスの感染状況により中止の場合があります。また実施する講座は感染予防に取り組みながら実施します。

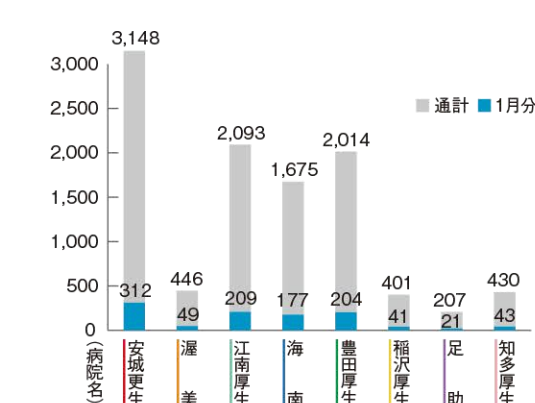


事業実績

■事業実績(1月末) (単位:万円)



■病院別診療収入 (単位:千万円)



■病院別診療人員(単位:人)

病院名(ベッド数)	区分	受診人員	
		1月	通計
安城更生(749)	外来	36,743	388,209
	入院	20,691	204,760
渥美(316)	外来	11,304	117,418
	入院	8,181	71,446
江南厚生(684)	外来	28,060	292,454
	入院	18,354	175,519
海南(540)	外来	23,914	249,771
	入院	15,841	152,342
豊田厚生(606)	外来	26,197	273,525
	入院	16,435	155,085
稲沢厚生(250)	外来	11,620	121,481
	入院	6,322	60,516
足助(148)	外来	4,885	50,984
	入院	4,131	37,992
知多厚生(199)	外来	11,422	118,601
	入院	5,057	50,231
JAあいち健診センター	外来	34	344
	入院	154,179	1,612,787
合計(3,492)	外来	154,179	1,612,787
	入院	95,012	907,891



SNS JA愛知厚生連公式で情報発信中

暮らしに役立つ医療・健康・介護情報をお届けしています！



医師による病気のお話をお届けしています！



■cookpad(クックパッド)

「JA愛知厚生連のキッチン」

“美味しく健康 楽しく料理”をモットーに、食の専門職である管理栄養士が作成したレシピを公開しています！

JA愛知厚生連のキッチン

▶ <https://cookpad.com/kitchen/25142366>



各施設を利用される皆様へ

わたしたちは、患者さんに安心して受診いただくために、感染対策に取り組んでいます。



▲病棟立入受付(渥美病院)



▲飛沫防止パーテーション(知多厚生病院)

感染予防のため、下記のご協力をお願いします。

- マスクの着用
- 咳エチケット
- 手洗い・手指消毒
- 検温



今月の巡回健診予定表

J A あいち 健診センターの健診車が各 J A を巡回し、J A 組合員の健診を行っています。ご希望の方は各 J A 窓口にご相談ください。

3/5(土)

J A 愛知東 本店

健康ひろば!

いつもの健康のために

40歳以上は計算してみよう!

これから10年の骨折リスク

骨折と骨粗しょう症の話は
P5・6\教えて/ドクター!を
ご覧ください。

● 高齢女性になりやすい「骨粗しょう症」

骨粗しょう症は、骨がもろくて骨折しやすい状態になる病気です。骨の丈夫さを表す指標である「骨量」は加齢に伴い減少します。そのため高齢になるほど骨粗しょう症になりやすく、とくに女性に多い病気です。

下記の項目で簡単に骨折リスクがわかります。

● FRAX(骨折リスク評価)とは…

WHO(世界保健機関)が2008年2月に発表した骨折リスク評価法です。これは40歳以上の方が対象で、11個の質問に回答すると、今後10年以内に骨折する確率(%)が計算できます。

<https://www.sheffield.ac.uk/FRAX/tool.aspx?lang=jp>

上記サイトで簡単に計算できますので、
試しに計算してみたい方はぜひお試しください。
※問12は、空欄でも計算できます。



執筆者: 足助病院 リハビリテーション科 部長(医師) 太田周介

問	内容	回答のポイント
1	何歳ですか?	年齢が高いほど、骨粗しょう症リスクは高くなります。
2	女性ですか?	性別は、女性の方が骨粗しょう症リスクは高くなります。
3	体重は何キロですか?	やせ型の方が骨粗しょう症リスクは高くなります。
4	身長は何センチですか?	
5	以前骨折したことがありますか? ・成人後の骨折で、事故による骨折は含まない	4cm以上身長が低くなった方は脊椎圧迫骨折がある可能性が高いので「はい」にした方がよいです。 若い時の骨折や大きな外傷や交通事故による骨折は「いいえ」にしてください。
6	両親に大腿骨近位部(足の付け根)の骨折歴がありますか?	両親に大腿骨近位部骨折の病歴があると、骨折リスクは高くなります。
7	現在喫煙していますか?	現在喫煙していると、骨折リスクは高くなります。
8	ステロイド薬を服用していますか?	現在ステロイド薬を内服している場合、あるいは、過去に3ヶ月以上・5mg/日以上以上のプレドニゾン投与を受けたことがある場合は、「はい」にしてください。
9	関節リウマチを罹っていますか?	関節リウマチ、1型糖尿病、成人での骨形成不全症、未治療であった甲状腺機能亢進症、45歳未満での早発閉経、慢性的な栄養失調・吸収不良(胃全摘手術を含む)、慢性肝疾患があると、骨粗しょう症リスクは高くなります。
10	骨粗しょう症に関する病気がありますか? ・1型糖尿病 ・未治療期間が長期だった甲状腺機能亢進症 ・45歳未満の早発閉経 ・成人の骨形成不全症 ・BMI18以下の痩せ ・卵巣摘出術後	
11	アルコールを毎日摂取していますか? ・285mlグラスビール3杯以上 ・120mlグラスワイン3杯以上	アルコール摂取量は、標準的なグラスでのビール3杯(285ml×3)、蒸留酒のシングルで3杯(30ml×3)、中程度のサイズのグラスワインで3杯(120ml×3)以上を毎日摂取していれば、「はい」と入力してください。

足助病院の健診センターでは、10年以内の主要骨折リスク(FRAX:骨折リスク評価サイトの計算結果の上段にある「Major osteoporotic」)が40~50歳代で2.5%以上、60歳代で5%以上、70歳以上で10%以上になった場合に、骨密度測定のと併せて判定して整形外科受診をお勧めしています。